

Q おけいこごとの始めどきは?

私のまわりでは、子どもをスイミング、体操、英語などに通わせているママが多く、早い人は0歳から始めています。私自身が人見知りなこともあって、子どもが「やりたい!」と言い出してから考えればいいかな、と思っていましたが、最近ちょっとあせりはじめました。(Mさん・2歳11カ月の男の子のママ)



Sさん 33歳
ビーズアクセサリー作りや手芸などが趣味。今は娘の服作りに夢中で、自分とおそろいの服を作って楽しんでいる4歳の女の子のママ。

▶ Answer1 夫の助言で、通うことを決めました

お悩みよくわかります。たしかにおけいこごとの始めどきって、考えれば考えるほどわからなくなりますよね。みんな通っているから私も…と、抵抗なく始められれば楽なのですが。

私もMさんと同じように人見知りなので、同じ教室のママたちと仲よくなれるのか、途中から入っても仲間に入れてもらえるかなど、自分のことで悩んでしまっていました。

そんなとき夫から「子どもに新しいことを経験させるのも、親の仕事じゃないかな」「親も子ども、何も始めなければ0だよ。0.1でも0.5でも、0よりは前進だよ」と言われて、大げさですが始める決心をしました。

いろんな人に話を聞き、たくさん見学して、ママたちの雰囲気がよく、子どもの笑顔が見られる教室を選びました。そのおかげか、4歳になった今も娘は楽しく通っていますよ。



Yさん 40歳
夫が中国へ転勤決定!子どもたちに転校を反対されるも、家族いっしょに住みたいと悩み中。14歳の男の子と10歳の女の子のママ。

▶ Answer2 何が大切なのか、見つめ直すチャンスかも?

中学2年生になる息子は、小学1年生になるまでおけいこごとには行きませんでした。平日は私が働いているので、休日のうち半日くらいなら何か習わせてもいいかな?と考えることもあります。いつもいっしょにいられないせいか、息子は休日私にべったり。その思いを断ち切ってまで習いごとをさせる必要はない、と夫婦で話しあって決め、家族でたくさん遊びに行きました。

何もしていないのはわが子くらいだった

ので、息子が大きくなるにつれ迷いもありました。でも毎日保育園でクタクタになるまで遊んでいる経験してくるし、息子も特に何もやりたがらなかった。「本人がやりたいときが始めどき」と思っています。

小学校に入るとピアノや剣道を始め、現在は部活動に夢中。大きくなった息子とふれあう時間はほとんどありませんが、「べったり」の時期があったからこそ、親子の絆がはぐくまれたのかな、と思っています。

Q 出産後、イケてない自分にうんざり...

出産を機に仕事をやめ、現在は育児に専念。子どもはかわいいけど、毎日寝不足の忙しい日々。そんなとき夫に「子どもが生まれてから、女性として手を抜いてない?」と言われてしまいました。分かっているけど、おしゃれに気をつかう余裕なんてありません。みなさんはどうしていますか?(Wさん・3カ月の女の子のママ)



Oさん 35歳
パパといっしょに家庭菜園にハマっています。今年の収穫に、味も家族も家計も大満足でした!9カ月の女の子のママ。

▶ Answer1 「マナー」だと思ってみたら?

「おしゃれ」って、「整理整頓」とか「インドア派」などといっしょで、その人の性質もあると思うんです。「毎日メイクして髪の毛を巻く!」というおしゃれな人は家事がおろそかかもしれないし、「夕食は1000円以内で4品!のやりくり上手」という良妻タイプの人は身だしなみにそれほど興味がないかもしれません。

でも、たとえ自分の不得意分野であっても、ご主人が求めるなら最低限のことはし

たほうがいいと思います。

たとえば日中パジャマでいいとか、ムダ毛は処理するとか、眉毛はできるだけ描くとか。それがマナーだと思えばできると思います。

ただ、もしWさんのご主人がそれ以上のことを求めるとしたら、パパの意識改革が必要かも!?まずは赤ちゃんを育てるママの大変さを、わかってもらうことが必要だと思います。



Hさん 37歳
現役の客室乗務員として働くママ。勤務が不規則なので、最近は仕事にくじけがみ…。10歳の女の子のママ。

▶ Answer2 できる範囲で「ちょこっと頑張る」

もしかしたら、Wさんはお子さんが生まれる前、すごいおしゃれさんだったのでしょうか?だからパパは、現在のギャップにびっくりしちゃってるのかも。でもWさんは産後まだ3ヵ月。いちばん大変な時期だから、毎日おしゃれなんてできなくてあたりまえだと思います。

私の場合、パパがお休みにいっしょにお出かけするときは、私なりに頑張っておしゃれしていました。「いつもは忙しくてできないけど、私だってやればできるの

よ!」というアピールのつもりです。はたしてパパがそれを理解していたかはわかりませんが…。それに、たまにメイクしたり服のコーディネートを考えるのは気分転換にもなりますよ。

「忙しくて無理!」とパパを突っぱねることは簡単ですが、奥さんにはいつもキレイでいてほしい、という男性の気持ちもわかります。だから私は、できる範囲で「ちょこっと頑張る」ことも夫婦円満の秘訣のかな?と思っています。